

令和2年度第1回指定管理者選定委員会会議録（要旨）

●開催日時 令和2年 5月27日（水） 午前10時56分開会 午前11時05分閉会

●開催場所 別館3階特別会議室

●会議録

○事務局 配布資料の確認。レジュメ、施設の概要調書及び関係資料。

○委員長 議事1「指定管理者の候補者を選定する施設」、今年度はチャレンジショップのみ。産業振興課から説明を受けたい。

○産業振興課 まず施設の概要。本施設は平成30年度から指定管理者制度を導入後、市内起業者の促進を図るため、起業希望者に低額家賃で4店舗を貸し出し、また、防音機能を設備したフリースペースを設置していることにより、各種イベント事業や現在7つの団体がヨガやダンス教室等を開催して、町の賑わいを創出している。4店舗については、小売2店舗、飲食2店舗を設置し、現在は1期生の全員が無事卒業して市内で独立開業しており、その後、2期生の小売2店舗が開業し、飲食2店舗が現在開業準備中となっている。

次に、施設の収支状況について（資料1-1）。平成30年度から今年度までの3年間の収支状況のまとめ。新型コロナウイルス感染症による影響で、フリースペース利用料の減少が見込まれるが、2ケ年で黒字決算が続いている。

続いて、施設の利用状況について（資料1-2）。平成30年度、令和元年度と、店舗、フリースペース、自主事業の来場者数は同程度であったが、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うフリースペースの閉館及び既存店舗の休業、新旧2店舗の入れ替わりにも影響が出ており、今年度の来場者数は大幅な減少が見込まれる。

次に、指定管理者導入の有無（資料2）。チャレンジショップに指定管理者制度を導入することで、単に施設を管理するだけではなく、行政直営ではノウハウがない経営支援やイベント等の開催においても、大きな役割を果たし多大な成果を上げることができる。人件費等の経費の削減等も図られることから、指定管理者制度の導入は適切である。また、卒業した1期生からは、経営に関する相談及び様々な支援から開業へ向けた店舗探しにいたるまで、指定管理者からの支えが限りなく大きかったとの声が多数あった。

続いて、指定管理期間及び候補者選定について（資料3）。当初の指定管理者選定の際に、チャレンジショップ事業が新規事業であるため、運営が極めて流動的になることが予想され、短い期間で適宜対応する必要があるとの理由から、3年間としていた。今回、当該施設の指定期間については、施設の主な設置目的である新規起業者の育成支援という目的を鑑み、また、指定管理者のノウハウを十分に活かすためには、5年間の指定期間とすることが妥当であると考えている。また、候補者選定については、基本原則である公募による選定を行いたい。

続いて、指定管理料について（資料4）。消費増税等の物価変動の増額等を考慮する必要があるが、前回と同額の年〇〇〇円、5年総額〇〇〇円が適切であると考えている。

○委員長 市内の起業を促進していくというチャレンジショップの事業もかなり順調に進んでいるように感じる。このチャレンジショップについては、公募を行い、指定期間5年間、指定管理料は年〇〇〇円、5年総額〇〇〇円、という内容でよいか。

○産業振興課 はい。

- 委員長 今回の担当課の説明について、何か意見や質問があれば。
- 委員 なし。
- 委員長 ないようなので、産業振興課の提案内容で進めていきたい。
- 委員 異議なし。
- 委員長 ではそのようにさせていただく。議題の2「今後の日程について」事務局より説明を受けたい。
- 事務局 次回の選定委員会では、指定期間や指定管理料の最終確認をはじめ、公募を行っていくための募集要項や審査方法の決定を行っていきたい。その後のスケジュールについては、まず、8月10日号の広報なかまと中間市ホームページにおいて公募を呼びかけ、数週間、募集期間を設けた後に、9月中旬に書類審査による1次選考、10月にプレゼンテーションによる2次選考を経て、11月中旬に候補者の決定を行いたい。そして12月に議案上程を行い、議決をいただけたら、3月中旬に協定の締結、必要であれば事務引継ぎ、という流れを予定。
- 委員長 ただ今の事務局からの説明に対して、何か質問や意見があれば。
- 委員 なし。
- 委員長 次回の選定委員会は7月上旬ごろを予定している。